



## 対話型鑑賞プログラム「鉄道車両のミカタ」

～iPadでビデオや音楽を作って、みんなで一緒に考えよう！～

### 開催のお知らせ

- 昨年12月に開催した、鉄道の新たな楽しみ方を提供する「対話型鑑賞イベント」の第2弾を開催します。
- 今回は、昭和の時代に活躍した特急「とき」と、新幹線の車両を題材に、当時の時代背景や歴史を感じながら、iPadを使って、鉄道の「見た目」や「音」に着目し、「オリジナルビデオ」や「オリジナル曲」を作成し自由に表現していただきます。
- 鉄道の「見た目」や「音」に関する疑問や気づきを、学芸員やお客さま同士のコミュニケーションを図る対話形式で共有していきながら、鉄道への学びを深めていただきます。
- ご参加の記念として、作成いただいた作品をデータでお持ち帰りいただけるほか、鉄道博物館のノベルティグッズ（非売品）もプレゼントします。

#### ■開催日時／プログラム内容

##### 5月11日（土）「オリジナルビデオ」を作る 特別プログラム

時間：①11:00～12:00 ②14:30～15:30

##### 5月12日（日）「オリジナル曲」を作る 特別プログラム

時間：①11:00～12:00 ②14:30～15:30

■対象 小学3年生以上のお客さま  
（※保護者・幼児同伴可）

■定員 各回10名（先着順）

#### ■参加申し込み方法

各日10:00より、本館1F 車両ステーション  
クハ181形電車前にて、**2回分すべての整理券を配布します。**

- ※ご応募は、お一人さま一回限りです。
- ※定員になり次第、受付を終了します。
- ※iPadはお客さまお一人さまに1台貸し出します。

■参加費用 無料

※別途博物館入館料が必要です



実施イメージ